

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

MSW ニュース 7月号

2018年7月1日発行

事務局：大浜第一病院

〒902-8571 那覇市天久 1000 番地

TEL (098) 866 - 5171

FAX (098) 864 - 1874

E-mail t-matayosi@ns.omotokai.jp

編集：大城 将平

(沖縄リハビリテーションセンター病院)

## 研修報告

### 平成 30 年度中堅者研修

「インテグレイティブ・ショートタイム・トリートメント(統合的短期型支援・ISTT)を学ぶ！」

沖縄中部療育医療センター 地域連携室 山里 恵

去る6月2日に二回目となる上記研修会が開催されました。

研修はグループワークと併せて「オープンダイアログ」という白紙に自身の考えを書き出し、それについて他の参加者からコメントを頂くという私には初めてのスタイルで演習が進んでいきました。自分以外の多様な考えに触れることができ、こんな見方もあるのかと多くの気づきと、自分の考えに確信が持てたり、不安になったりととても学びの多い研修でした。

- ・**危機介入型支援では**、SWは問題解決型のように問題を見つけ出し解決するのではなく、クライアントが予測不能な状況「(その人なりの)危機状況」に陥ってないか判断を行い、原因を追究せずに支援をする。
- ・援助者の価値で判断しない、クライアントの反応をありのまま受け入れる。
- ・面談が1回のみでも開始～終結まで行う。終結時は、クライアント自身が取り組んで終結を迎えることを認められるよう支援することでクライアントの自己の尊厳保持に繋がる。
- ・バイオサイコソーシャルワークについて。

等々、実践例などを織り交ぜながらたくさんのご教授頂きました。

久しく研修に参加していなかった私は、開始10分についていけず参加したことを後悔しましたが、研修を通して私の勉強不足や意識せず支援を行っている事を認識し、言語化が苦手なことを痛感、更にこれまで援助者の思い込みでクライアント支援をしていたのではないかと自分を振り返る事ができました。それから福山先生の「訓練次第だ」という言葉を聞いて、次回の研修は今回よりも成長した自分で参加したいと思いました。最後に、遠い沖縄まで足を運んで頂き、素晴らしい研修をしてくださった福山先生・小原先生と、**本土に行かないと**受けられないような研修をこの沖縄で開催する為に、ご尽力いただいた皆様に本当に感謝致します、ありがとうございました。

#### ◆ contents ◆

中堅者研修報告	1~2
初任者オリエンテーション& 初任者研修(1回目)報告	3~4
南部圏域報告	5
運営委員会議事録/各部会報告	2
コラム	4

平成 30 年度 沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

研修アンケート集計結果（一部掲載）

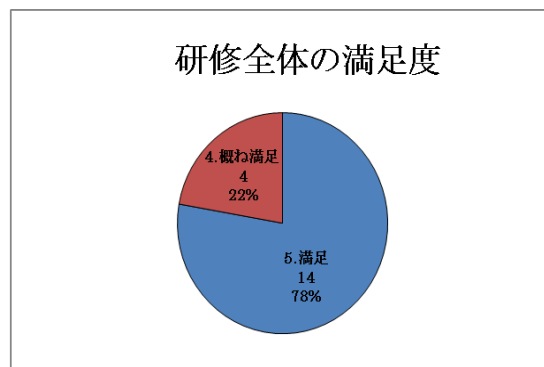
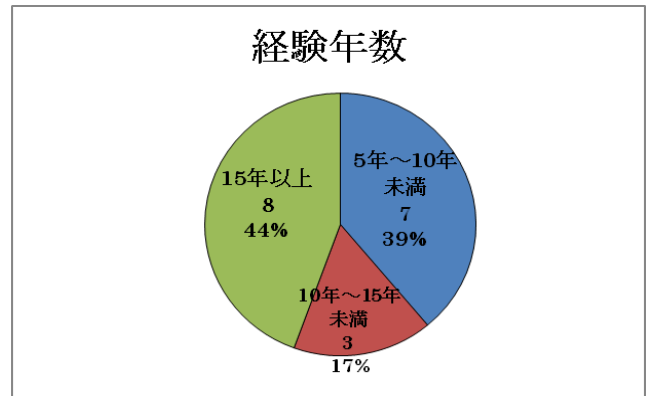
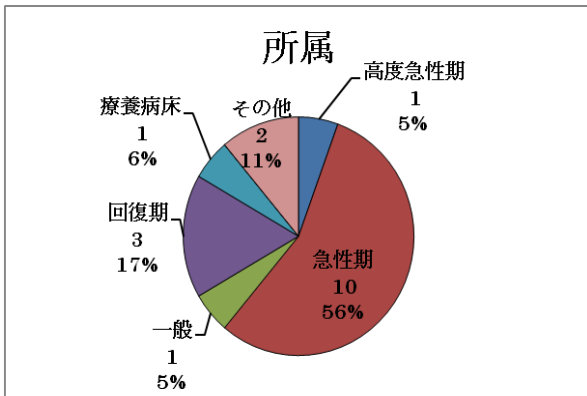
ハートライフ病院 望月

研修テーマ：中堅者研修「インテグレイティブ・ショートタイム・トリートメント（統合的短期型支援・ISTT）を学ぶ！」

講師名：福山和女先生・小原真知子先生

研修日：平成 30 年 6 月 2 日（土） 時間 13：00～18：30

参加者：21 名 アンケート回収：18 名



<参加者が特に学べたことを pickup>

- ①危険志向型 ISTT の力点（終結期におけるクライアントと援助者の関係性/終結の大切さ/終結期はクライアント自身が「自分で取り組んだことを言語化」することが大切/クライアントは終結に対する不安がある）
- ②危険と危機の違い
- ③危機的状況は人それぞれで違って、それを理解して支援することがソーシャルワーカーに必要
- ④尊厳の守り方
- ⑤人の6側面
- ⑥単発や短い面接でも介入～終結の形はとれる
- ⑦「困っていらっしゃる状況は理解しました。」

## 平成30年度 初任者オリエンテーション&座談会 報告

北中城若松病院 香村真範

去った5月26日(土)に、新卒者・初任者(概ね3年未満)の方を対象に、オリエンテーション&座談会を開催しました。当日は15名の参加があり、協会活動や初任者研修について説明を行いました。また、座談会では、沖縄赤十字病院・比嘉さん、沖縄協同病院・玉那覇さんの若い先輩お二人を交え、名刺交換を行い横の繋がりをつくり、そして日々の奮闘を語り合ったりと、とても有意義な時間になったことと思います。

本日、参加して下さった皆さんが、これからの協会活動を盛り上げていただき、新しいソーシャルワーク活動を展開して下さると嬉しく思います。

先輩会員や、職場の先輩たちも、これからの皆さんへ期待しています。一緒に頑張っていきましょう!

(平成30年度 初任者オリエンテーション&座談会 参加メンバー)



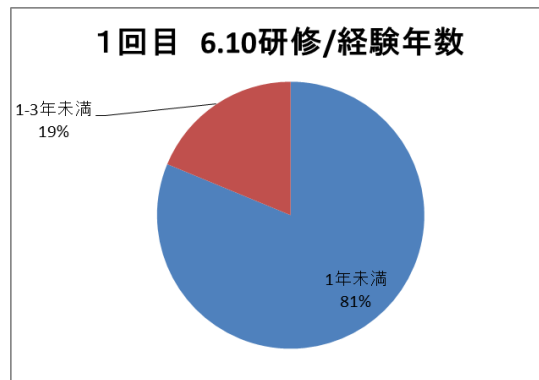
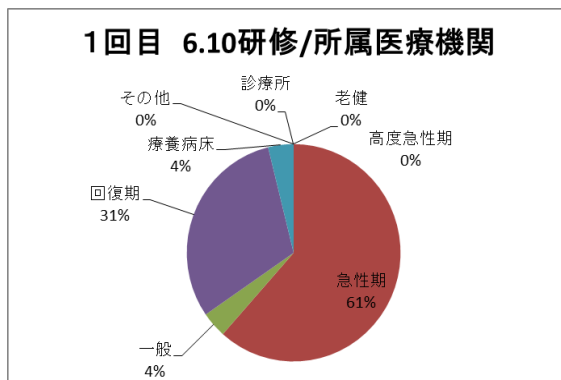
場所：沖縄リハビリテーションセンター病院

## 平成30年度 初任者研修(1回目) 報告

北中城若松病院 香村真範

今年度も日曜1日開催×3回の研修運営(以前は2年に1度の開催)になり3年目になります。

1回目の研修を報告させていただきます。6月10日(日)、那覇市泊にあります仲地胃腸科内科クリニックにて開催いたしました。この会場は昨年も利用させていただき、おしゃれで落ち着いた雰囲気の中、21名の参加者で行われました。





### 平成 30 年度 在宅医療・介護連携推進事業

「東部消防本部と高齢者福祉施設等との連携のあり方について考えよう！」  
多職種連携グループワーク研修会に参加して

与那原中央病院 医療相談室 池間 俊

平成 30 年 6 月 12 日に東部消防署管轄の市町村(与那原町・南風原町・西原町)の行政、医療機関、高齢者福祉施設、介護関係者等を対象とした南部地区医師会主催の地域の救急現場における連携のあり方に関する研修会へ参加してきました。

第 I 部では、南部地区在宅医療介護支援センターの大城氏より、在宅医療・介護連携事業の取り組みについて発表がありました。そこで昨年度に実施された救急に関する研修のアンケート結果から「解決が必要と思われる課題」の中で最も回答の多かった「情報の共有」に対して、救急搬送時に使用できる情報共有のための「救急連絡シート」(南部地区で統一の様式)を作成し、今年度は完成したシートの普及に取り組んでいく予定であると報告がありました。

続く第 II 部は、東部消防署より「高齢者福祉施設等における救急ガイドブック」の紹介とガイドブックを利用した救急要請時の留意事項や救急搬送時における「救急連絡シート」の活用についての説明があり、高齢者の救急搬送件数は年々増加傾向にあるため、病気やケガによる救急搬送を未然に防ぐためには高齢者施設での「予防救急」への取り組み(事前対策)が重要であると話がありました。

第 III 部のグループワークでは「救急現場の現状や課題と解決策」について意見交換を行いました。課題としては救急要請の判断基準、救急車への同乗困難(特に夜間)、情報共有不足などがあがっていました。それに対し、解決策として救急要請の緊急度を判断してくれるスマホアプリの紹介や、情報不足を補うために救急搬送時に報告のあった連絡シートの利用やスマホ等のテレビ電話機能を活用した情報共有をすることで人材不足の問題が補えるのではないか等の意見が出ていました。

地域包括ケアの構築にむけて、今回のような意見交換する場があることで医療と介護それぞれの現状を理解するだけでなく、顔の見える関係づくりから高齢者の介護予防、医療、福祉の充実に繋がっていけばよいと思いました。

※高齢者福祉施設等における救急ガイドブック・救急連絡シートは東部消防署のホームページでも確認できるそうです。

## 運営委員会／各部門報告

### MSW 協会理事会 6月議事録

日時：平成30年6月18日（月）18：30～21：00

場所：総合福祉センター

参加者：樋口会長、新垣副会長、安慶名、望月、長、當銘、香村、秦、伊禮（記録）

#### 【各部報告】

##### （研修部）

- ・ 中堅者研修のアンケート集計中
- ・ 中堅者研修の講師へのお礼状を郵送する
- ・ 全国（香川）大会での都道府県教育研修担当者会議報告  
→初任研について、各県悩みは共通していた。三重県にて基幹研修Ⅰを開始
- ・ 沖縄大会進捗状況  
→準備はスケジュール通り進んでいる。懇親会場が決まっていない。広告取りも開始する  
HPは6/25付けで更新する。座長選定、講師依頼文書作成なども進めていく
- ・ 中堅者研修の会場選定中  
→モノレール沿線で検討中
- ・ 初任研7月26日介護保険の講師  
→香村さんから新垣さんへ変更
- ・ 初任研に生活困窮者についての枠も入れてはどうか
- ・ めだかの学校  
→8月以降の予定計画中
- ・ OGSV  
→7/11（水）予定

##### （広報部）

- ・ 7月はニュース担当大城さん
- ・ 初任研の報告、新入会員紹介リレー

##### （社活部）

- ・ 県民健康フェア8/19（日）予定  
→前回通り進める。今回から新聞に論壇を載せることになった。MSW協会は新報に掲載  
原稿は今週中。8月掲載予定
- ・ 福祉の窓  
→嘉陽さん、田場さん、島袋さん  
手順を定型化していく必要がある。ソーシャルワーク協議会で提案していく。

(事務局)

- ・新入会員15名 ・退会2名 ・移動1名
- ・全国学校歯科保健研究大会後援名義使用について→承諾
- ・ソーシャルワーク協議会報告  
→7月後半には各担当者集まりたい。次回集まりで各担当決めて報告する。  
学会は2/23(土) 沖国大で予定していく。
- ・6/1付デザイン事業で事務田福さんと契約行った。  
→会計ソフト購入検討する。
- ・理事の名刺を作る。単独名刺。
- ・デザイン事業  
→今年度も昨年度同様予算がおりている。事例検討、地域ケア会議に資するような研修も考えたい。県からは住民への広報を地道に行っている取り組みなど紹介してほしいと言われている。
- ・介護保険申請に関するアンケート結果報告  
→アンケート協力機関へ報告する。まとめる作業を進めながら行政との話し合い日程を調整する。

(石郷岡理事より報告)

- ・5/26(土) 沖縄空手会館にて VHO-net (ヘルスケア関連団体ネットワークの会)  
沖縄学習会参加団体9 (参加者14+事務局4)  
① 講和「医療ソーシャルワーカーの役割とピアサポートの活用」  
② ピアサポート体験事例のグループワーク参加
- ・次回は9/22(土) 友愛会南部病院 笹良先生の講和

次回理事会 7月17日(火) 司会：新垣、書記：石郷岡、連絡：安慶名

## 研修部だより ～平成30年7月(以降)の予定～

2018/6/18 現在予定

### ■初任者研修

— 2回目 — 平成30年7月29日(日) 会場：大浜第一病院 2F 研修センター

時間	内容	講師
9:30-11:00	実践に必要な制度 ①生活保護 ～制度を理解し、より実践的にMSWとしての活動ができるようにする～	當銘由香(大浜第一病院)
11:10-12:40	実践に必要な制度 ②医療保険 ～保険ってなあに? 医療保険制度の給付を中心に学びます～	望月祥子(ハートライフ病院)

12:40-13:40	お昼休憩	
13:40-15:10	実践に必要な制度 ③介護保険 ～退院する際に最も利用頻度の高い制度！現場 で役立つ基本的な知識を学ぼう！～	新垣哲治（沖縄協同病院）
15:20-16:50:	チーム医療における MSW の役割 ～なぜ、チーム（多職種協同）が必要か。その中 で MSW の役割を学びます～	大城将平 （沖縄リハビリテーションセンター病院）
17:00	終了	

### ■めだかの学校

テーマ	急性期病院MSWの退院支援について（講師：中頭病院 秦さん）
日時	7月18日（水）1900-
会場	中頭病院
対象	概ね3年未満の新人 MSW
参加費	無料
問い合わせ	大浜第二病院 謝敷 北中城若松病院 安里

### ■めだかのHR

テーマ	「新人教育について（久米島病院・医学生指導の報告）」
日時	平成30年7月4日（木） 19:00～
会場	沖縄協同病院
対象	
参加費	無料
問い合わせ	大浜第一病院 當銘

### ■OGSV

テーマ（内容）	①8/12 初任研（島袋・秦・當銘・伊禮） ②南部地区医師会在宅介護連携推進多職種研修会（デザイン 事業・樋口）③8/7 沖縄県看護協会緩和ケア認定看護師教育課程・講師について（樋口）
日時	平成30年7月11日（水） 18:30～
会場	那覇市立病院
対象	実務経験 10 年以上の上級者、協会内外で研修講師等を務める者等
参加費	無料
問い合わせ	那覇市立病院 樋口

発行：研修部 香村



## 新入会員紹介

所 属:北中城若松病院 医療福祉相談課

氏 名:山城悠吾

### 自己紹介

4月より北中城若松病院へ入職致しました、山城悠吾と申します。出身はコンビニが2つもある伊江島で、島には中学までしかなく、高校進学を機に本島に出てきました。見た目は30代ですが、正真正銘の22歳です(笑)

職場の歓迎会では、2次会を急遽自宅で行う話に。冗談だと思い軽い気持ちで返事をしたのですが、本当に自宅に来たことには驚きました。そんな温かな先輩方に囲まれながら、日々奮闘しています。

MSW協会の研修を通し、先輩方から多くの事を学ぶとともに、何かあれば相談できるような仲間ができるといいなと思っています。ご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い致します。

※伊江島への観光を考えている方は山城へご一報ください！村民ならではの島を案内します(笑)



所 属 ハートライフ病院

氏 名 佐平 彩乃

### 自己紹介

4月から新卒でハートライフ病院に入職しました。

首里高校卒業後、長崎県の佐世保市にある、長崎国際大学社会福祉学科を卒業し、沖縄に帰省して就職しました。大学では、社会福祉士と介護福祉士について学び、実習やボランティア活動の参加で、高齢者に関わる機会が多くありました。その中で、地域における医療との連携に興味を持ち、病院に就職を希望しました。

体を動かすことが好きで、部活ではハンドボール、サッカーを経験して、最近はキックボクシングを始めました。

病院では、分からない事ばかりで日々のスピードについて行くのが精一杯ですが、体力をつけて頼れるMSWになれるように頑張ります。よろしくお願い致します。

### ✿編集後記✿

梅雨も明けだんだん暑くなりそうな気配。蝉の鳴き声も聞こえ始めました。

巷ではロシアワールドカップが開催され、世界的なビッグスターのプレイや西野 JAPAN の大躍進などで大盛り上がり。真夜中の応援で眠い目をこすりながら仕事をしている人も多いことでしょう。

これからのアツい季節を楽しみましょう！！

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会のホームページ

<http://www.msw-oaswhs.jp/>